



大須賀 林
自民党市議員

リーディングプロジェクトについて

問 全市利用型施設のリーディングプロジェクトとは。

答 蒲郡駅周辺エリアにおいて、図書館、ホール、生涯学習センター機能を核とした様々な機能が融合した市民の居場所、活動拠点となる場の形成の検討を進めている。現在は、基本構想・基本計画の策定中で、ワークショップなど市民参加による検討を進めている。

第51代横綱玉の海について

問 郷土の誇りである横綱玉の海関の資料を、常設の展示場を整備して展示できないか。

答 現在も市民体育センターに展示しているものがあるが、他にも常設展示できるものが



三河湾スカイラインからの眺め

あれば展示資料の充実を図っていききたい。

問 本市に偉大な横綱がいたことを次世代に伝えるべく検討をお願いしたい。市の考えは。

答 玉の海関の姿やその人柄を、市民や関係者と共にしっかりと子供たちに伝えていきたい。

三河湾スカイラインの活用について

問 WRC等のラリー競技を開催できないか。

答 開催可能性は未知数だが、開催には道路管理者の県や沿道の宿泊施設との十分な調整が必要と認識している。今後関係機関と相談しながら活用方法を検討していきたい。



新実祥悟
市政クラブ

市内の保育園及び認定こども園について

問 旧塩津北保育園跡地にできる新しい乳幼児保育施設の概要は。

答 ゼロ歳児から2歳児を保育する民間の小規模保育施設になる。運営は鹿島こども園を運営する学校法人明陸学園が実施し、施設の名前は「むつみの丘」。

令和5年4月1日に開園予定。保育時間は、延長保育を含めると平日は午前7時30分から午後7時まで、土曜は午後2時まで。定員は19名で、11月1日時点で計12名の入園申込みがあったと聞いている。

教育プールの設置について

問 現在の市の民間プール事業者は二者であるため、水泳授業を受け入れるキャパシティ

や施設の位置関係等を踏まえても、民間施設を活用した水泳授業の拡大展開には課題があると感じている。その課題解決のためには、新たな教育プール施設を設置し、活用すべきであると思う。その点について考えを伺う。

答 現時点では、具体的な方向性を示せる段階にはない。

民間事業者の受け入れるキャパシティや位置関係等の課題については指摘の通りかと思う。議員より提案の水泳授業のための新たなプール拠点の設置については、検討材料の一つとしながら現在検討しているところである。



牧野泰広
自由クラブ

MRI検査を用いた健診事業について

問 DWIBS検査のメリットや導入の実現性について伺う。

答 DWIBSは、日本医学放射線学会放射線科専門医高原太郎氏らが考案した検査法で、一度のMRI検査でほぼ全身のがんを見つける方法。他の画像検査では判別しにくい筋肉や脳神経系等のがん診断に適しているとも言われている。放射線被ばくの恐れがない、造影剤の注射がなく体への負担が少ない、糖尿病等でも検査が可能等のメリットが挙げられる。現在、県内の公立病院での事例はないため、できるだけ早い実施体制を目指したい。

不登校児童・生徒の増加傾向に伴う対策

問 不登校等の対策としてスクールソーシャルワーカーの導入が必要ではないか。

答 学校と家庭を福祉的視点でつなぎ、関係機関等との協力体制を構築できるソーシャルワーカーの導入を考えている。まずは学校教育課に1名配置し、将来的にはすべての中学校区に配置したい。

問 教室には入れないが登校できる児童生徒が気軽に過ごせる校内フリースクールの設置の考えはないか。

